

平成26年10月1日

関係高等学校長殿

岡山県高等学校体育連盟
会長 藤井 健 平
岡山県高等学校体育連盟剣道専門部
部長 田 中 広 矛

下記大会について、次の通り実施いたしますので選手・役員の派遣方よろしくをお願いいたします。

平成26年度 岡山県高等学校新人剣道大会
兼 第17回中国高等学校剣道新人大会岡山県予選会実施要項

- 1 主 催 岡山県高等学校体育連盟
岡山県教育委員会
- 2 後 援 (一財)岡山県剣道連盟
- 3 日 時 平成26年11月1日(土) 10:30開会
11月2日(日) 9:10開始
- 4 会 場 『津山東体育館』 津山市林田1200番地
- 5 試合種目 1日(土)男子個人戦、女子団体戦
及び順序 2日(日)女子個人戦、男子団体戦
- 6 参加資格 (1)参加する生徒は、平成7年4月2日以降に生まれた者。
(平成26年度に1・2学年在籍者)ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
転校生は6ヶ月以上経過していること。ただし、一家転住の場合は岡山県高等学校体育連盟会長の承認を得て可とする。
(2)参加者の人員は次のとおりであること。
◇団体試合は男女共各校1チーム、監督1名、選手5名、補欠2名
※ただし、団体(男女)については3名(先・中・大)
4名(先・中・副・大)での出場を認める。
◇個人試合は男女共、各校2名
(3)チームは全日制と定時制を交えないこと。
(4)選手は学校長の責任において出場させ、特に、健康上その他支障のある者は出場させないこと。
(5)第53回岡山県総合体育大会剣道競技個人の部でベスト4に入賞した男女各4名は学校の参加人数枠とは別に個人戦に出場することができる。
- 7 試合方法 (1)大会は、厳正な抽選により、トーナメント方式で行う。
(2)勝敗は、勝者数法で行う。試合時間は次のとおりとする。
◇団体試合 4分 延長2分 引き分け(勝者数同数の場合は総本数による。同数の場合は代表者戦1本勝負とし、試合時間は4分、勝負の決しない場合は延長戦を行う。延長戦の試合時間は勝負が決するまで継続する。団体戦の勝負が決した場合は、それ以降延長戦は行わない。)
◇個人試合 4分 勝負の決しない場合は延長戦を行う。延長戦の試合時間は勝負が決するまで継続する。
◇女子団体戦において、前年度優勝校興譲館高校がベスト4に進出した場合は、ベスト8のチームにより出場決定戦を行う。出場決定戦の組合せはトーナメント番号順とする。

- 8 試合規定 試合は、全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則」「全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項」「中国高等学校剣道専門部申し合わせ事項」により行う。
- 9 表彰代 表 (1) 団体男女とも1位から3位までに賞状を贈り、1位には優勝旗を贈る。ただし、翌年には返還をする。
(2) 個人男女とも1位から3位までに賞状を贈り、1位にはカップを贈る。
(3) 団体は男子・女子とも上位4チームと、前年度優勝校、女子興譲館高校を県代表とする。
- 10 参加申込 (1) 申込方法 E-mail (添付ファイル) で申込。
(2) 申込期限 平成26年10月15日(水) 必着 (以後は受付ない)
申 込 先 岡山県立総社高等学校 西尾睦己 宛
mutsumi_nishio@pref.okayama.jp
(申込書、申込先は岡山県高体連剣道部HP
「専門部専用」に掲載)
- 11 参加上の注意 (1) 代表に選出された団体(学校)と個人出場者は平成27年3月14日(土)～15日(日)廿日市市で開催される第17回中国高等学校新人剣道大会に出場する。
(2) 竹刀検量を実施する。1日目は8:30～10:20
2日目は8:00～ 9:00
なお、特別な場合は、大会本部で時間外でも実施することがある。
(3) 団体戦のオーダー表は11月1日(土)の開会式までに受付に提出すること。
(4) 大会1日目9:50から津山東武道場で審判・監督会議を行うので審判員・監督者は必ず出席すること。
(5) その他、「県大会参加上の注意事項」(岡山県高体連剣道部HPに掲載)による。
- 12 組合抽選委員会 (1) 日 時 平成26年10月22日(水) 10:00
(2) 場 所 津山東体育館 コミュニティー室
津山市林田1200番地
(3) 委 員 委 員 長 香取正光(玉 島)
副委員長 赤堀宗一郎(津 山)
秋山 勝(興譲館)
岡本則清(操 山)
備 前 安原 寛(光 南) 小阪英二(吉備高原)
備 中 山縣淳憲(共 生) 山下丈晴(鴨 方)
美 作 真野哲也(津山工) 原田賢人(津山東)
庶 務 西尾睦己(総 社) 山崎弘一(笠岡商)
審 判 安原 寛(光 南)
- 13 その他 (1) 本大会個人でベスト4になった選手には、第61回中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会個人戦の出場権を与える。
(2) 本大会の結果は、第70回国民体育大会、第63回全日本都道府県対抗剣道優勝大会、及び、第7回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の選手選考の参考資料とする。
(3) 大会2日目(11月2日)8時より朝稽古を行いますので、審判、役員、引率の先生方は剣道具をご持参ください。